

エネルギー省、「2011年戦略計画」を発表（5月10日）

エネルギー省（DOE）は、社会変革をもたらすような科学技術ソリューションを用いて、エネルギー・環境・核問題に対応し、米国の安全保障と繁栄を確保するという同省の基本任務を遂行するための包括的な方針を示した「2011年戦略計画（2011 Strategic Plan）」を発表した。この戦略計画において同省は、以下の4項目を主な戦略目標として掲げている。

- 適時・適材を利用した効果的な国内エネルギーシステムの変革とクリーンエネルギー技術における米国の優位性の確保
- 戦略分野における明確なリーダーシップを発揮し、経済的繁栄の基礎となる科学・工学分野への積極的な取り組みの継続的な実施
- 防衛、不拡散および環境面への取り組みを通じて核安全保障を向上
- 省内の英知を結集した運用可能且つ適用可能な枠組みを策定

（参考）

U.S. Department of Energy, *2011 Strategic Plan*

http://www.energy.gov/news/documents/DOE_StrategicPlan.pdf

U.S. Department of Energy, *Department of Energy Releases 2011 Strategic Plan*

<http://www.energy.gov/news/10322.htm>

（日本学術振興会 ワシントン研究連絡センター）